

令和 8(2026)年度

金沢大学養護教諭特別別科

学生募集要項

(注意)

出願する入学者選抜に関する全ての事項は、志願者本人が出願する入試区分の学生募集要項を熟読することによって、必ず本人の責任で確認してください。

(自然災害・感染症等に関する本学入学試験における対応)

今後の状況の変化により、急遽、入試実施日、選考方法も含めて変更等が生じる場合があります。

その場合は、養護教諭特別別科Webサイト (<https://www.ed.kanazawa-u.ac.jp/bk/admission/index.html>)
でお知らせします。



金 沢 大 学

入試日程

事 項	日 程
出 願 期 間	令和 7（2025）年 10 月 20 日（月）9 時 ～ 24 日（金）17 時 ※Web 出願システムは、10 月 14 日（火）から事前登録可
受 験 票 印 刷 可 能 日	令和 7（2025）年 11 月 4 日（火）
選 抜 期 日	令和 7（2025）年 11 月 29 日（土）
合 格 者 発 表	令和 7（2025）年 12 月 25 日（木）16 時（予定）

目 次

I 養護教諭特別別科

1	募集人員	I - 1
2	本科の目的	I - 1
3	入学者受入方針（アドミッション・ポリシー）	I - 1
4	出願資格	I - 1
5	入学資格審査	I - 1
6	障がいのある者等の事前相談	I - 2
7	選抜方法・配点	I - 2
8	試験日時等	I - 2
9	出願期間	I - 2
10	出願手続	I - 2
11	受験票の印刷	I - 3
12	合格者発表	I - 3
	概要	I - 4

II 共通事項

1	出願手続	II - 1
2	受験票の印刷	II - 3
3	受験における注意事項	II - 3
4	入学手続	II - 4
5	授業料等納付金	II - 4
6	その他	II - 6
7	個人情報の保護	II - 10
8	問合せ先	II - 10

[I 養護教諭特別別科]

1 募集人員 40 名

2 本科の目的

看護師免許取得及び取得見込者に対し、必要な特別の技能教育を実施し、養護教諭の資質能力を養成することを目的とする。

3 入学者受入方針（アドミSSION・ポリシー）

- (1) 教育職員としての養護教諭の仕事へ関心や理解があり、将来養護教諭として地域の教育に貢献しようとする人
- (2) 発達過程にある子どもの心身の健康課題を学ぶことにより、その課題解決のための実践力を身につけようと努力する人
- (3) 専門性を十分習得できる基本的な学力を持ち、1 年間の修業期間中、学習・実習・演習に強い意欲を持つ人

4 出願資格

看護師免許又は看護師国家試験の受験資格を有する者(令和 8(2026)年 3 月までに取得見込みの者を含む。)で、かつ次の各号のいずれかに該当するものとする。

- (1) 高等学校若しくは中等教育学校を卒業した者及び令和 8 (2026) 年 3 月卒業見込みの者
- (2) 通常の課程による 12 年の学校教育を修了した者(通常の課程以外の課程によりこれに相当する学校教育を修了した者を含む。)及び令和 8 (2026) 年 3 月修了見込みの者
- (3) 外国において学校教育における 12 年の課程を修了した者及び令和 8 (2026) 年 3 月修了見込みの者又はこれに準ずる者で文部科学大臣の指定したもの
- (4) 文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程を修了した者及び令和 8 (2026) 年 3 月修了見込みの者
- (5) 専修学校の高等課程(修学年限が 3 年以上であることその他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る。)で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以後に修了した者及び令和 8 (2026) 年 3 月修了見込みの者
- (6) 文部科学大臣の指定した者
- (7) 高等学校卒業程度認定試験規則による高等学校卒業程度認定試験に合格した者(旧規定による大学入学資格検定に合格した者を含む。)及び令和 8 (2026) 年 3 月 31 日までに該当する見込みの者
- (8) 学校教育法第 90 条第 2 項の規定により他の大学に入学した者であって、その後、本学において大学における教育を受けるにふさわしい学力があると認めたもの
- (9) 本学において、個別の入学資格審査により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者で、令和 8 (2026) 年 3 月 31 日までに 18 歳に達するもの

5 入学資格審査

上記 (9) により出願しようとする者は、出願に先立ち個別に入学資格審査を行いますので、令和 7 (2025) 年 8 月 29 日(金)までに次の書類を「Ⅱ(共通事項) 8 問合せ先(以降、「問合せ先」とする。)」に記載のある担当部署へ提出してください。

審査結果は、令和 7 (2025) 年 10 月上旬までに通知します。

- (1) 金沢大学入学資格審査申請書
- (2) 教育を受けた機関の教育内容(教科・科目の内容及び授業時間数等)が分かる書類
- (3) 成績証明書、調査書等、以下に掲げる基準を満たした教育を修了していること、又は修了する見込であることを証明する書類

(参考) 高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると判断する基準

次に掲げる条件を満たした教育を行う機関で当該教育を修了していること、又は修了する見込であること。

- 1 1 単位時間を概ね 50 分とし、当該教育機関において、次に掲げる基本科目の総授業時間数が 420 単位時間以上有ること。

ただし、基本科目の総授業時間数のうち、105 単位時間までは、一般的な教養の向上又は心身の発達を図ることを目的とした内容を有する科目(例えば、芸術(美術、音楽、書道、茶華道等)、保健・体育、家庭、礼儀・作法等)を基本科目の時間数とみなすことができる。

《基本科目》

国語（日本語）、地理歴史、公民、数学、理科、外国語の各教科の目標に即した内容を有する科目

＊ なお、基本科目に示した一部の教科に属する科目が含まれていなくても、420 単位時間以上の条件を満たしていればよい。

2 当該教育機関における総授業時間数が、2,590 単位時間以上あること。

(4) 返信用封筒（長形 3 号（120mm×235mm）の封筒に受信場所・氏名を明記し、410 円分（速達）の切手を貼付してください。

※提出された書類は返却しません。

6 障がいのある者等の事前相談

心身に障がいのある志願者で、受験及び修学に特別な配慮を必要とする者は、令和 7（2025）年 9 月 30 日（火）までに、所定の書類を提出の上、相談してください。

所定の書類は、「Ⅱ（共通事項）6 その他（2）障がいのある者等の事前相談」を確認してください。

7 選抜方法・配点

入学者の選抜は、学力検査等の結果をもって行います。

専門科目（看護学から出題する。） ・ 100 点

小論文（教員としての適性を判断する。） ・ 50 点

8 試験日時等

期 日 令和 7（2025）年 11 月 29 日（土）

試験場 金沢大学人間社会講義棟（詳細は受験票印刷時に確認）

試験時間 専門科目 9：30～10：30 小論文 11：30～12：20

9 出願期間

令和 7（2025）年 10 月 20 日（月）9：00～10 月 24 日（金）17：00

Web 出願システムは、10 月 14 日（火）9 時から事前登録が可能です。

出願書類は郵送（書留速達郵便に限る。）するものとし、令和 7（2025）年 10 月 24 日（金）までの必着とします。ただし、締切日（10 月 24 日）を過ぎて到着した出願書類のうち、令和 7（2025）年 10 月 23 日（木）までの発信局日付印のある書留速達郵便に限り受理します。

10 出願手続

(1) 出願方法及び出願書類の送付先

「Ⅱ（共通事項）1 出願手続」を確認してください。

(2) 出願書類等

① Web出願システムでアップロード作業が必要なもの

証明写真データ	Web出願システムで登録及び入学検定料支払後、登録完了メールに記載のURLから、志願者本人の写真のアップロードを行ってください。 (注) 志願者本人と判別できるもので、カラー・上半身・無修正・無帽・正面向き・無背景・直近3か月以内に撮影した100KB～5MBのjpg又はpng形式のデータを使用してください。
---------	---

② Web出願システムから印刷するもの（印字されている内容に誤りがないか確認してください。）

出願確認票（提出用）	Web出願システムで登録後，申込確認ページからA4サイズでカラー印刷し，提出してください。 （注）出願確認票は，入学検定料の支払及び証明写真のアップロードが完了しないと印刷できません。出願確認票（確認用）とは異なるので，注意してください。
宛名ラベル	Web出願システムで登録後，申込確認ページからA4サイズでカラー印刷したものを送付用の封筒に貼付けてください（普通紙印刷で糊付け可）。 （注）封筒は，市販の角形 2 号封筒（240mm×332mm）を使用し，書留速達（又はEMS）で郵送してください。

③ その他必要な提出書類

入学志願票	所定の様式により作成してください。 （注）学歴は，高等学校等卒業以後で，看護師養成機関以外のものがある場合のみ記入してください。
卒業証明書又は卒業見込証明書	看護師養成機関の卒業証明書を提出してください。 令和 8（2026）年 3 月卒業見込みの者は，卒業見込年月が記載されている卒業見込証明書を提出してください。 （注）「成績証明書」に卒業又は卒業見込みであることとその年月が記載されている場合は，卒業証明書又は卒業見込証明書の提出は不要です。
成績証明書又は単位修得証明書	看護師養成機関において厳封された，成績証明書を提出してください。 厳封されていない成績証明書は無効なものとして扱います（厳封については，本学在籍中の者を除く）。なお，看護師養成機関において本書を発行できない場合に限り，「成績証明書を発行できない旨の証明書」および「単位修得証明書」（当該機関発行のものに限る・様式自由）の提出をもって，この代わりとします。
戸籍抄本	改姓等の理由で成績証明書等の記載事項が出願時と異なっている場合に限り，戸籍抄本を 1 部提出してください。

（注）「② Web 出願システムから印刷するもの」及び「③ その他必要な提出書類」は，Web 出願システムでアップロードする必要はありません。提出書類は全て郵送（書留速達郵便に限る。）で提出してください。

11 受験票の印刷

令和 7（2024）年 11 月 4 日（火）（予定）

Web 出願システムから受験票の印刷が可能です。

詳細は，「Ⅱ（共通事項）2 受験票の印刷」を確認してください。

12 合格者発表

令和 7（2025）年 12 月 25 日（木）16 時（予定）

合格者の受験番号を本学所定の掲示板（人間社会第 2 講義棟 1 階学生課前），養護教諭特別別科 Web サイト及び「オンライン合否照会システム」において発表します。

合格通知書は送付しませんので，合格通知書は，「オンライン合否照会システム」からダウンロードしてください。また，電話等による合否の照会には一切応じません。なお，合格者は，「入学意思確認届」（様式は，養護教諭特別別科 Web サイトに掲載）を問合せ先までメールで提出してください。

養護教諭特別別科 Web サイト

<http://www.ed.kanazawa-u.ac.jp/bk/>



オンライン合否照会システム

<https://www.kanazawa-u.ac.jp/admission/onlinegouhisyoukai>



金沢大学養護教諭特別別科概要

修業年限 1年

入学者は、本科を修了した場合、養護教諭1種免許状を取得できます。

ただし、令和8(2026)年3月看護師養成機関卒業者で、令和8(2026)年度中に看護師免許を取得できなかった者は、修了証書は授与されますが、養護教諭の免許状は取得できません。

本科における主な授業科目は次のとおりです。

共通教育科目	日本国憲法，倫理学概論，保健体育，外国語コミュニケーション，情報機器の操作
養護に関する科目	衛生学及び公衆衛生学（予防医学を含む。），学校保健，養護概説，養護実践研究，健康相談活動，健康相談活動演習，栄養学（食品学を含む。），学校における救急処置活動，その他
教育の基礎的理解に関する科目等	教育の基礎的理解に関する科目，道徳，総合的な学習の時間等の内容及び生徒指導，教育相談に関する科目，教育実践に関する科目

入学料及び授業料

(1) 入学料は 58,400 円（予定），授業料年額は 273,900 円（予定）です。

（上記の納付金額は予定額であり，入学時又は在学中に入学料・授業料を改定した場合には，改定時から新入学料・新授業料を適用します。）

入学料は入学手続の際に納付し，授業料は5月と11月の2回，それぞれ年額の2分の1の額を納付します。

(2) 入学料免除，授業料免除の制度があります。

金沢大学養護教諭特別別科 入学試験場案内略図



試験場	JR金沢駅兼六園口（東口）バスターミナル8番のりばから北鉄バス「金沢大学(角間)」行き乗車，金沢大学（終点）下車（金沢大学角間口，金沢大学自然研前，金沢大学中央では下車しないでください。）徒歩3分
-----	--

[Ⅱ 共通事項]

1 出願手続

(1) 出願方法

① Web 出願の流れ



【注】 出願書類等の郵送については、「Ⅰ（各研究科／養護教諭特別別科）」を確認してください。

- Web 出願の詳細は、本学 Web サイトを確認してください。

本学（入試情報）Web サイト

https://www.kanazawa-u.ac.jp/admission/admission-information/internet_entry



- Web 出願デモサイト

Web 出願を体験できるデモサイトを、本学 Web サイト（本学トップページ＞入試情報・高大院接続＞入試情報（学士課程）＞Web 出願）に掲載しています。

<https://exam-entry-demo.52school.com/kanazawa-u/net/entry/1>



② Web 出願システムへ出願情報の入力・登録

Web 出願システムへは、本学（入試情報）Web サイト（本学トップページ＞入試情報・高大院接続＞大学院進学＞Web 出願＞Web 出願システム）

<https://www.guide.52school.com/guidance/net-kanazawa-u/>

からアクセスできます。



【注】 1 Web 出願システムには、出願期間内（事前登録期間を含む）のみアクセスすることができます。

2 出願の際に登録するメールアドレスは検定料の支払完了通知、出願後の各種連絡及び入学手続に関する連絡用に使いますので、必ず入学手続期間開始前まで受信可能なメールアドレスを登録してください。

3 <日本国外に在住している者>

Web 出願システムの「本人連絡先」には、日本国外の住所を入力できません。「海外連絡先」に入力してください。

③ 出願書類の送付先

〒920-1192 金沢市角間町

金沢大学人間社会系事務部学生課（入試・学生募集担当）（宛名ラベルに印字されています。）

(2) 入学検定料の支払

① 入学検定料

大学院：30,000円（別途、Web出願システム利用に係るサービス利用料990円）

養護教諭特別別科：8,300円（別途、Web出願システム利用に係るサービス利用料700円）

【注】学内進学者（本学の大学院博士前期課程又は修士課程を修了し、引き続き本研究科に進学する者）及び国費外国人留学生（出願時に国費外国人留学生制度延長申請中の者を含む）は、入学検定料の支払は不要です。出願前に、「Ⅱ（共通事項）8 問合せ先」まで連絡してください。

② 支払方法

コンビニエンスストア、銀行ATM（Pay-easyでの支払）、クレジットカード（VISA、MasterCard、JCB、AMERICAN EXPRESS、Diners Club）及びネットバンキング（PayPay銀行及びセブン銀行の2行は利用できません。）のいずれかで支払可能です。

【注】1 支払を完了すると、出願情報の修正はできません。必ず支払前に入力した出願情報（特にメールアドレスや電話番号）に間違いがないか確認してください。

2 銀行窓口での支払はできません。

3 コンビニエンスストアに設置されている銀行ATMでの支払はできません。

4 クレジットカード及びネットバンキングの名義は、志願者と同一である必要はありません。

5 出願書類受理後は、いかなる理由があっても入学検定料の返還には応じません。

ただし、入学検定料の支払後、出願しなかった場合は返還手続を行うことができますので、令和8（2026）年3月31日（火）までに手続を行ってください。検定料返還手続方法は以下のWebサイトで確認してください。

本学（入試情報）Webサイト（本学トップページ＞入試情報・高大院接続＞検定料免除・返還）

https://www.kanazawa-u.ac.jp/admission/kenteiryo_henkan/



『自然災害により被災した志願者の検定料免除』

金沢大学では、自然災害等の被災者の経済的負担を軽減し、志願者の進学のを機会を確保するため、検定料免除の特別措置を講じます。対象とする自然災害及び被災地域など、免除に関する詳細は、本学 Web サイトを確認してください。

本学 Web サイト（本学トップページ＞入試情報・高大院接続＞検定料免除・返還

https://www.kanazawa-u.ac.jp/admission/kenteiryo_henkan

検定料の免除を希望する場合は、出願前に本学学務部入試課まで連絡してください。

連絡先 E-mail : boshu@adm.kanazawa-u.ac.jp



(3) 出願における注意事項

- ① 出願書類に不備がある場合は、出願を受理しません。
- ② 出願書類受理後はいかなる理由があっても書類の返却、記載事項の変更には応じません。
- ③ 出願書類に不正な事実があった場合は、入学許可を取り消すことがあります。
- ④ Web出願は、出願情報の登録及び入学検定料の支払を行っただけでは、「完了」扱いとなりません。出願期間内に、証明写真のアップロード及び提出書類の郵送（出願期間内に必着）等を済ませ、内容に不備がなかった場合完了とします。なお、提出書類の確認は、出願期間後に実施します。

2 受験票の印刷

受験票は、Web出願システムの「申込確認画面」から印刷が可能です。印刷可能日は「表紙裏 入試日程」を確認してください。

- (1) 受験票には、受験上の注意・試験会場案内が確認できるWebサイトのURL及び2次元バーコードがあります。必ずアクセスして内容を確認の上、受験してください。
- (2) 氏名等に間違いがある場合には、「Ⅱ（共通事項）8 問合せ先」まで連絡してください。
- (3) 試験当日は、A4サイズで印刷した「受験票」を必ず持参してください。（オンライン入試の場合は、お手元にご準備ください。）
- (4) 受験番号は、入学手続にも必要です。それまで「受験票」は大切に保管してください。

3 受験における注意事項

- (1) 志望する研究科・専攻／養護教諭特別別科が課す、すべての教科・科目等を受験しなければ失格とします。
- (2) 受験のために渡日する必要がある場合、国によっては査証（ビザ）が必要になります。ビザの手続きは各自で行ってください。

4 入学手続

入学手続は、本学Webサイト上の「入学手続システム」から行います。詳細は以下のWebサイトに後日公表する入学手続要項を確認してください。

<https://www.kanazawa-u.ac.jp/admission/nyugakutetuzuki>



なお、海外在住の外国籍の者は、合格後に銀行口座残高証明書（残高100万円以上）の提出が求められます（在留資格認定証明書（COE）交付申請のため）。

合格者の区分	入学手続期間
【大学院】10月入学	9月上旬
【大学院】 合格発表が1月までの4月入学	3月中旬
【大学院】 合格発表が2月・3月の4月入学	3月中旬
法科大学院A～C日程 法科大学院特別選抜	1月上旬
法科大学院単位認定試験合格者	3月中旬
養護教諭特別別科	3月上旬

5 授業料等納付金

（1）入学料

大学院	282,000円（予定）
養護教諭特別別科	58,400円（予定）

【注】1 本学大学院博士前期課程・修士課程修了後、引き続き博士後期課程に進学する者及び国費外国人留学生は、入学料の納入は不要です。

2 入学料の免除又は徴収猶予については、以下のWebサイトを確認してください。

https://www.kanazawa-u.ac.jp/students/economic/exemption_grace



（2）授業料

授業料の納入方法は、本学指定の金融機関が、学生等の開設した預金口座から自動的に授業料を口座振替する「預金口座振替制度」です。

口座振替等の手続き等の詳細は、後日公表する入学手続要項を確認してください。

	前期（第1・2クォーター）分	後期（第3・4クォーター）分
大学院（法科大学院を除く）	267,900円	267,900円
法科大学院	402,000円	402,000円
養護教諭特別別科	136,950円	136,950円

【注】1 上記の金額は予定額であり、入学時又は在学中に授業料を改定した場合には、改定時から新授業料額を適用します。

2 国費外国人留学生は、授業料の納入は不要です。

3 授業料免除については、以下のWebサイトで確認してください。

https://www.kanazawa-u.ac.jp/students/economic/tuition_waiver



(3) 本学が義務付けている学生保険

本学では、学生生活における事故に備え、学生教育研究災害傷害保険（学研災）及び学研災付帯賠償責任保険（付帯賠償）（外国人留学生は、学生教育研究災害傷害保険（学研災）及び外国人留学生向け学研災付帯学生生活総合保険（インバウンド付帯学総））への加入を義務付けています。いずれの保険も、全国の大学・短期大学の学生を対象とし、公益財団法人日本国際教育支援協会が取り扱っている補償制度です。未加入の場合、課外活動、教育実習、インターンシップ等を許可しないことがあります。

保険料の納付は、Web サイト上の「入学手続システム」から行います。詳細は、後日公表する入学手続要項を確認してください。

学 研 災：国内外において、①教育研究活動中に生じた急激かつ偶然な外来の事故、②通学中、学校施設等での移動中の事故によって身体に被る傷害（ケガ）に対して保険金が支払われます。

付帯賠償：国内外において、正課、学校行事、課外活動又はその往復において、他人にケガを負わせた場合、他人の財物を損壊した場合等により、法律上の損害賠償責任を負担することによって被る損害に対し保険金が支払われます。本学では、全学生（留学生を除く）に対し、付帯賠償と学研災の両方への加入が必須です。

外国人留学生は、付帯賠償への加入は不要ですが、代えてインバウンド付帯学総への加入が必須です。

なお、付帯賠償での「課外活動」は、大学がインターンシップ又はボランティア活動の実施を活動目的として承認した団体が行うインターンシップ又はボランティア活動のことをいいます。

課程等	保険料（予定）
修士課程及び博士前期課程 短期（1年）在学型制度	1,340円
修士課程、博士前期課程、教職大学院	2,430円
博士後期課程	3,620円
法科大学院（短縮コース）	5,030円
法科大学院（標準コース）	7,520円
養護教諭特別別科	1,340円

【注】 「教職大学院」は「教職実践研究科」を示します（以下同じ）。

6 その他

(1) 標準修業年限

修士課程及び博士前期課程 短期（1年）在学型制度	1年
修士課程※、博士前期課程※、教職大学院、法科大学院（短縮コース）	2年
博士後期課程※、法科大学院（標準コース）	3年
養護教諭特別別科	1年

※研究科で優れた研究業績を上げた者については、1年以上の在学で修了することが認められる場合があります（教職大学院及び法科大学院を除く）。

(2) 障がいのある者等の事前相談

心身に障がいがあるため、受験及び修学に特別な配慮を必要とする者は、各研究科・専攻／養護教諭特別別科毎に定める期限（「Ⅰ（各研究科／別科）」の「障がいのある者等の事前相談」参照）までに次の書類を「Ⅱ（共通事項）8 問合せ先」まで提出し、相談してください。

ア 出願に伴う事前相談書（次の事項について記載したもの。様式は任意）

- ①氏名、住所、連絡先、志望コース・プログラム名
- ②障がいの種類・程度
- ③受験及び修学に配慮を希望する事項
- ④大学等（別科は、看護師養成機関及び高等学校等）で配慮されていた事項
- ⑤日常生活の状況
- ⑥その他参考となる事項

イ 医師の診断書（写しも可）

ウ その他の参考書類等（障害者手帳の写し等）

(3) 経済的支援

入学科免除、授業料減免、金沢大学独自の奨学金制度を含め、さまざまな経済的支援を用意しています。

金沢大学Webサイト>教育・学生支援・学生生活

<https://www.kanazawa-u.ac.jp/students/>



①【外国人留学生対象】金沢大学独自の奨学金制度

金沢大学では、外国人留学生を対象として、奨学金制度を設けています。

詳しくは以下のWebサイトを確認してください。

金沢大学Webサイト>国際交流・留学>外国人留学生支援サイト>

授業料・経済的支援

<https://intl-support.w3.kanazawa-u.ac.jp/tuition/>



②【博士後期課程対象】金沢大学博士研究人材支援・研究力強化戦略プロジェクト (HaKaSe⁺)

金沢大学は、我が国そして世界の科学技術の進展及びイノベーションの創出の芽となり、未来社会の創造を担う卓越した博士人材を育成・輩出するため、志高い博士後期・博士課程学生への支援を強化しています。「博士研究人材支援・研究力強化戦略プロジェクト (HaKaSe⁺)」において、博士人材としての活躍を後押ししており、経済的支援に加え、研究専念環境の充実、学際性・国際性の涵養、博士学位取得後のキャリア形成等に向けた支援を提供しています。以下は、本学が実施している博士人材育成事業です。

なお、いずれも我が国の科学技術の進展及びイノベーションの創出に向けた博士学生支援の一環として、国による機関支援を受けて実施している事業であり、事業期間の終了や制度変更により支援内容に変更が生じることがあります。

【給付型奨励金を伴う博士人材育成事業（令和7年度適用）】

			「知」の共創と往還で実現する 新価値創造人材育成 プロジェクト (HaKaSe+ for SPRING)	金沢大学 AI Open Science 基盤の 知識循環が可能にする 先駆的 AI クロスオーバー 博士人材育成プロジェクト (HaKaSe+ for BOOST)
事業内容			研究支援・キャリア形成支援	AI 分野及び AI 分野における新興・融合領域（次世代 AI 分野）の人材育成及び先端的研究開発の推進
対象研究科			全研究科	全研究科
課程			博士後期・博士	博士後期・博士
募集定員			年度により異なる。 大学全体で 160 名前後を支援	2 名/年度
支援期間（原則）			博士後期課程又は博士課程（4 年制）の 標準修業年限内	博士後期課程又は博士課程（4 年制）の 標準修業年限内
経済的 支援 内容	博士後期・博士課程	奨励金/月	180,000 円	250,000 円
		研究費/年	400,000 円	900,000 円
	旅費等支援		独自支援有	独自支援有
	授業料免除		半額免除	半額免除
対象制限等			[次のいずれかに該当する者は申請対象外] ・日本学術振興会特別研究員（DC） ・国費外国人留学生制度による支援を受ける外国人留学生 ・母国の奨学金等の支援を受ける外国人留学生 ・奨学金等（主として生活費相当額の支援を目的とするもの）を受ける者 [次に該当する社会人学生は申請対象外] ・所属する大学や企業等から生活費相当額として十分な水準（240 万円/年）の給与・役員報酬等の安定的な収入を得ている者 ・所属企業等から十分な生活費相当額（240 万円/年を基準とする）を受給可能な制度があるにもかかわらず、受給していない者 なお、上記の収入要件とは別に、選抜学生としての研究専念義務を果たし得ない、あるいは本事業におけるキャリア開発・育成コンテンツの取組に専念できる状況にないと判断される場合には、支援対象としない。 [外国人留学生] 本学大学院博士後期・博士課程修了後、3 年以上、日本の企業、大学、研究所等（在外の現地法人を含む）又は外資系企業の日本国内の事業所に就職することを誓約することが必要	

[HaKaSe⁺担当] 金沢大学学務部学務課 jisedai@adm.kanazawa-u.ac.jp
最新情報は HaKaSe⁺ Web サイトを確認してください。

<https://phd.w3.kanazawa-u.ac.jp/>



(4) 【外国人留学生対象】外国人留学生の日本就職支援

本学では、留学生キャリア形成・地域定着促進プロジェクト「Link KAGAYAKI」として、日本での就職を目指す外国人留学生を対象に、ビジネス日本語教育・キャリア教育・インターンシップ教育等のプログラムを提供しています。これらのプログラムを通じて、高度な専門知識と技術を有するだけでなく、日本の企業文化や地域特性を理解した上で、日本企業で活躍できる人材を育成しています。

[問い合わせ先] 金沢大学学務部キャリア支援室「Link KAGAYAKI」事務局

TEL 076-264-6045 E-mail kagayaki-jimu@adm.kanazawa-u.ac.jp

「Link KAGAYAKI」 Webサイト

<https://kagayaki.w3.kanazawa-u.ac.jp/>



(5) 【大学院（教職大学院及び法科大学院を除く）対象】修了要件としての英語外部検定試験

各研究科では英語能力強化の一環として、原則、入学後に一定の基準（※1）を満たす英語の外部検定試験のスコアを取得することを修了要件の一つとしています。

ただし、以下のいずれかに該当する者は、英語検定試験の受験が免除されます。免除されるためには、「英語検定試験受験免除申請書」を提出し、審査を受ける必要があります。

受験料は学生の自己負担です。

- ①TOEIC(L&R)、TOEFL-iBT、TOEFL-ITP等一定以上の以上のスコア（※2）を持つ者
- ②社会人特別選抜又は短期（1年）在学型選抜により入学した者
- ③入学後、短期（1年）在学型制度適用者
- ④英語母語話者（一般に英語を公用語とする国に生まれ育ち、英語を第一言語として獲得した者）
- ⑤法学研究科法学・政治学専攻英語による選抜試験により入学した者
- ⑥その他研究科長が特に認めた者

※1：TOEIC(L&R)600点相当

※2：TOEIC(L&R) 760点、TOEFL-iBT 80点、TOEFL-ITP 550点又はIELTS 6.0以上のスコアを持つ者

(6) 【大学院対象】大学院設置基準第14条に基づく教育方法の特例制度

在職者等必要がある者に対して、大学院での学修を容易とするための「大学院設置基準第14条に基づく教育方法の特例」の制度があります。この制度を利用することで、各研究科規程等に定められた教育課程に基づき、担当指導教員の許可・指導の下で弾力的に学修することができます。

制度の適用を希望する場合は、入学志願票の14条特例希望欄に☑を入れてください。また、「受験承諾書」を提出してください。なお、本学は同第2条の2（専ら夜間において教育を行う大学院の課程）には該当しません。

参考：大学院設置基準（昭和49年文部省令第28号）「抄」

第14条 大学院の課程においては、教育上特別の必要があると認められる場合には、夜間その他特定の時間又は時期において授業又は研究指導を行う等の適当な方法により教育を行うことができる。

(7) 【大学院対象】長期履修制度

仕事あるいは家事、育児、介護等に就いている人たちのために、標準修業年限を超えて履修を認める特別な制度（長期履修制度）を設けています（短期（1年）在学型制度適用者を除く）。この制度を利用すれば、大学院学則に規定される在学年限※の範囲内で、長期履修期間を設定することができます。授業料は、標準修業年限の授業料総額を長期履修として認められた期間に学期ごとに均分して支払うことになります。ただし、在学中に授業料が改訂された場合は、改訂後の授業料に基づき計算されます。

対象となる学生は次のいずれかに該当する者で、標準就業年限内での修学が困難な事情にあるものです。

ア 有職者（臨時雇用を含む）

イ 家事、育児、介護等に就いている者

ウ 身体障がい、知的障がい、精神障がい（発達障がいを含む。）その他の心身の機能に障がいがある者

長期履修を希望する場合は、入学志願票の長期履修制度希望欄に☑を入れてください。申請しても許可されないこともありますので、ご了承ください。

※大学院学則に規定される在学年限

修士課程、博士前期課程、教職大学院	4年
博士後期課程	6年

7 個人情報の保護

本学では、個人情報の保護に関する法律及び学内管理規程等に基づき、本学が保有する個人情報の適正な管理と保護に努めています。

本学が入学選抜、入学手続時及び入学後に取得するすべての個人情報は、次の業務等で利用します。

- (1) 入学選抜及び入学手続に関わる業務
- (2) 入学後の学籍管理、修学指導に関わる業務及び健康診断等の保健管理に関わる業務
- (3) 入学後の本学ポータルサイト利用、学内LAN利用、図書館利用及び図書貸出し等の学内サービス業務
- (4) 入学料減免、授業料減免、奨学金手続等の修学支援に関わる業務
- (5) 入学料・授業料の納入に関わる業務及び収納業務を委託する金融機関での必要な業務
- (6) 入試改革・教育改革に資する目的で個人が特定できない形で行う統計処理、調査研究業務及び学術会議等での発表
- (7) 在学者及びその家族を対象とする広報に関わる業務及び基金（寄附）に関わる業務
- (8) 卒業・修了者に対する学修成果等調査（アウトカムズ・アセスメント）、同窓会及び基金活動への支援、本学を通じた情報サービス・情報提供等に関する業務
- (9) 本人保護等のための緊急対応に関する業務
- (10) その他、個人が特定できない形で行う統計処理業務

8 問合せ先

金沢大学人間社会系事務部学生課（入試・学生募集担当）

〒920-1192 石川県金沢市角間町

電話 076-264-5600

E-mail n-nyusi@adm.kanazawa-u.ac.jp

令和 8(2026)年度
金沢大学養護教諭特別別科入学志願票

受 験 番 号 ^{注1)}	※		
ふ り が な			
氏 名			
卒業した/在学 している 看護師養成 機 関 名	立	大学・短期大学	学部
		高等専門学校・専修学校	課程（学科）
	年 月 入学 ^{注2)}	年 月 ^{注2)}	☐ 卒業見込
			☐ 卒 業
卒業した/在学 している 高等学校等 ^{注3)}	立	高等学校・高等専門学校	
		専修学校高等課程 ^{注4)}	
	年 月 入学 ^{注2)}	年 月 ^{注2)}	☐ 卒業見込
			☐ 卒 業
看護師免許証の 取 得 状 況	☐ 既 得 （ 年 月 取 得 ^{注2)} ☐ 取得見込		

履 歴 ^{注2)}		
学 歴 ^{注5)}	年 月	
	年 月	
	年 月	
	年 月	
職 歴	年 月	
	年 月	
	年 月	
	年 月	

注 1) ※欄は記入しないでください。

注 2) 西暦で記入してください。

注 3) 卒業した/在学している看護師養成機関と同一の場合は記載不要です。

注 4) 修業年限が3年以上で文部科学省が指定した高等課程に限ります。

注 5) 学歴は、高等学校等卒業以後で、看護師養成機関以外のものがある場合のみ記入してください。

令和 年 月 日

金沢大学入学資格審査申請書

金 沢 大 学 長 殿

私は、金沢大学に入学したいので、別紙関係書類を添え入学資格の審査を申請します。

ふりがな

1. 氏 名

生年月日 年 月 日生

2. 住 所 〒 —
(連絡先)

電 話 — —
携帯電話等 — —
メールアドレス

3. 高等学校を卒業した者と同等以上の学力があることの証明について
教育を受けた機関（団体）の名称，連絡先

① 機関（団体）名

② 代表者氏名

③ 連 絡 先

担当者氏名

電 話 — —

住 所 〒 —